



コンラッドとは

コンラッドはドイツにルーツをもつファミリーワイナリーです。オーナーのHengstler氏は家具ビジネスを営んでおり世界を飛び回りグローバルな視野を広げてきました。転機となったのはニュージーランドのオークランドを訪れたときのこと、その時飲んだマールボロ産ソーヴィニヨン・ブランに深い感動とインスピレーションを受けたのです。この1杯のワインによってやがてこの国に移住してワインを造るといふ壮大なプランに突き動かされていったのです。コンラッドはサザン・ヴァレーに位置します。この国ではワイン造りに血筋や歴史は関係ありません。Hengstler氏自ら畑に立ち、オーガニック農法を導入するなど、年々その品質は向上しています。

受賞歴

New Zealand Organic Awards 2017 Gold
 Bragato Wine Awards 2017 Gold
 Bragato Wine Awards 2017 Champion of Class
 The 6th SAKURA JWVA 2019 Double Gold

1970年代ワイン業界を激震させた出来事のひとつ、それがニュージーランドワインの台頭です。今を時めくマールボロのソーヴィニヨン・ブランも誰もがその可能性を見過ごしてきたのです。アカデミー・デュ・ヴァンの名誉校長のジャンシス・ロビンソンも長らく「ニュージーランドはワインを造るには寒すぎる」と主張してきました。ところが、1970年代を境に、瞬く間にニュージーランドはクール&ビューティーのワイン産地のスターダムへとの上がったのです。21世紀に入った現在、マールボロは新しいフェイズにあります。それは「ミクロクリマ」の追求です。冷涼でエレガントワインの宝庫であるということが周知の事実となった今、一步先のエリアごとのテロワールの表現が求められているのです。このような学びは、本を読むだけでは習得しづらいというのが本音のところでは、そこでサザン・ヴァレーにワイナリーを構えるコンラッドからミクロクリマについて学びませんか。ナビゲーターには今年1月にマールボロに渡り、「インターナショナル・ソーヴィニヨン・カンファレンス」に参加し2週間の研修を受けてきた井黒卓氏をお迎えしています。

NZのライジングスター「コンラッド」に聞く マールボロのテロワール ニュージーランドの進化と今



井黒 卓 プロフィール

銀座 ロオジエ ソムリエ
 2017年 一般社団法人 日本ソムリエ協会主催 全日本ソムリエコンクール準優勝
 2018年 A.S.I. Asia & Oceania Sommelier Concour 4位
 2019年 Marlborough, New Zealandにて International Sauvignon Conferenceに参加

ナビゲーター

申し込み概要

2019年
 日時: **9月9日(月) 15:00-17:00**
 場所: アカデミー・デュ・ヴァン 青山校
 講師: Hengstler Konrad 氏 / 井黒 卓
 定員: 36人 (先着順)

お申し込み方法

下記のメールアドレス宛に、
 お名前 電話番号 参加人数 メールアドレス
 をご記載の上、お申し込みください。

support@eiwa-wine.com

